

令和6年度第1回東郷町中学校部活動地域移行検討委員会 会議録

会 議 名	令和6年度第1回東郷町中学校部活動地域移行検討委員会
日 時	令和6年6月28日（金）午前9時30分から11時30分まで
場 所	役場3階 政策審議会室
出 席 者	酒井 保幸、野々山 孝、浅井 丈史、山田 剛、平野 恵明、近藤 高也、 福岡 吾隆、長谷川 光巨、上村 直樹、植村 啓史、山本 翔太、宮崎 滉太、 市川 和彦、福嶋 智子、樋口 美紀、加藤 丈晴、大竹 邦一、中川 正康（敬称略）
欠 席 者	眞鍋 茂生、津田 ひとみ、徳田 耕一（敬称略）
事 務 局	生涯学習課 渡辺担当課長 近藤課長補佐
次 第	1 あいさつ 2 委嘱状の交付・委員紹介 3 委員長及び副委員長の選任 4 議題 (1) 東郷町中学校部活動の「地域移行」について (2) 今後のスケジュールについて (3) 種目の選定について 5 その他
配布資料	・ 第1回東郷町中学校部活動地域移行検討委員会次第 ・ 東郷町中学校部活動地域移行検討委員会委員名簿 ・ 東郷町中学校部活動地域移行検討委員会設置要綱 ・ 令和6年度第1回東郷町中学校部活動地域移行検討委員会関係資料 ・ 参考資料集
傍 聴 者	なし
事 務 局	只今から、令和6年度第1回東郷町中学校部活動地域移行検討委員会を開催します。 次第1、あいさつ。東郷町長 石橋直季よりごあいさつ申し上げます。
町 長	町長あいさつ
事 務 局	町長は他の公務がございますので退席します。 次に次第2、委嘱状の交付・委員紹介です。 本来であれば、委員お一人お一人に委嘱状を交付させていただくところですが、時間の都合上、机上に委嘱状を配布させていただきました。名簿の順に自己紹介をお願いします。
各 委 員	各委員自己紹介
事 務 局	次第の3「委員長及び副委員長の選出」です。 東郷町中学校部活動地域移行検討委員会設置要綱 第5条の規定に基づき、委員長の選出については、委員の互選により選出することとなっております。委員長について、どなたかご推薦はございませんか。
委 員	酒井委員が、町内小中学校の校長を歴任され中学校の現状、教育委員会にも精通された酒井保幸委員を委員長に推薦いたします。
事 務 局	ただいま、酒井委員を推薦するご提案をいただきましたが、皆様よろしいでしょうか。

各 委 員	<異議なし>
事 務 局	それでは酒井委員長からご挨拶をお願いいたします。
委 員 長	あいさつ
事 務 局	続きまして、副委員長の選出について、要綱第5条第2項により委員長の指名となっております。酒井委員長、ご指名お願いします。
委 員 長	現在お子さんが部活動に参加されており、地域等で様々な活躍されておられ、公募委員として応募された、熱意ある福嶋委員を副委員長に指名します。
事 務 局	ただいま、委員長より、副委員長に福嶋委員をご指名いただきました。よろしいでしょうか。
各 委 員	<異議なし>
事 務 局	それでは、委員長を酒井委員、副委員長は福嶋委員とさせていただきます。
事 務 局	続きまして、次第の4、「議題」に入ります。 ここからは、委員長に議事進行をお願いいたします。
委 員 長	それでは、次第に沿って議事を進めてまいります。 議題(1) 東郷町中学校部活動の「地域移行」について事務局から説明してください。
事 務 局	資料1に基づき説明
委 員 長	国や県の動向を受け、本町は2年間をかけて原案の方向性を考えてきました。今回、事務局から3つの方向性が示されました。1点目として、民間の事業者へ委託する。2点目、休日から始める。3点目、最終目標が令和7年度9月とする。この3点を踏まえた東郷町の考え方に基づいて今後詳細を検討していただき、最後に承認を受けたいと思います。
委 員	最終的に学校から完全に離れて地域が中学生を受け入れるということになりますか。
委 員	最終形になる時期とはいつですか。
事 務 局	当面は民間委託を続ける予定です。地域団体、クラブが種目別でクラブ運営ができるようになれば、地域クラブへ移行していく考えです。時期については活動していく中で検討したいと考えています。
委 員	最終的に、一般の地域のスポーツクラブとして活動していくのか、部活動の延長として参加していくのかを確認したい。子どもたちのことをよくわかった人が主体となったNPO法人の組織を考えているのか、まったく別の民間会社に委託したスポーツクラブとしてやっていくのかをはっきりさせた方が理解しやすいと思います。
事 務 局	中学校の部活動とは全く別の地域クラブの活動として進めたいと考えています。最終的に民間委託をするのか、それぞれ地域クラブを立ち上げ運営していくかは実施していく中で検討し、体系を整えていきたい。中学校部活動の受け皿として、子どもたちの居場所作りの地域クラブを作ることです。
委 員	移行時期について1年ごとに検討するのか、何年後かに移行するのかを決めていくのですか。
事 務 局	まずは民間委託で始めますが、課題等を整理しながら、時期についてもこの検討会でも協議していきたいと考えています。
委 員 長	毎年見直すということではなく、途中経過の中でPDCAをしながら検討し目標をより具体的にしていくというのが事務局の考え方だと思います。

委 員	この委員会自体はある程度継続されるのですか。
事 務 局	地域移行後も課題や検討事項が出てくると考えられるので、この検討会は継続して開催する予定です。
委 員	資料 7 に「必ずしも現在ある部活動の全てが地域移行されるわけではありません」とあります。町内では春木中の部活数が一番多いが、その部活がすべて地域移行されると考えてよいか。また、地域移行後も指導者として関わりたいという教員もおり、その人たちが関わることのできる民間委託なのかを確認したい。
委 員	現在部活動にない種目については実施しないのですか。
事 務 局	どのようなクラブに入りたいかをアンケートを取り種目を決めていきたいと考えています。現在実施していない種目について、アンケートでやりたいとの意見が多数出てきた場合は検討していきたいと考えています。
事 務 局	業者選定（プロポーザル）の仕様書に、外部指導の方や教員が指導に関われるよう明記します。
委 員	民間業者はどのような手続きや考え方で選ぶのですか。中学生を預けるのに値する業者なのかをどのように審議していくのですか。
事 務 局	過去の実績等を考慮し、検討委員会でご意見いただいた懸案事項等について、審査の際に解消していきたい。選定する審査委員についても検討していきたいと考えています。
委 員	東郷町が他の市町で実施しているような「総合型スポーツクラブ」を作り、そこに委託するという考え方はないのですか。
事 務 局	本町が「総合型スポーツクラブ」のような組織を立ち上げて部活動の移行をしていくことは難しいと考えており、国や県が推奨しているなるべく早い時期に地域移行するため、民間企業に委託したいと考えています。将来的にそのような団体が確立でき運営ができるならば、その時に検討したいと考えています。
委 員 長	次に「休日から移行」ということについて質問意見はありますか。
委 員	「休日から」なのか「休日だけ」なのですか。
委 員	休日の範囲は土日祝と考えればよいですか。
委 員	長期休暇はどうなるのですか。
事 務 局	休日とは土日祝日を想定しています。長期休暇中の土日については、検討してこなかったため検討する必要があります。
委 員 長	今後の課題として、平日、長期休暇中をどうするかについては、休日の地域移行について承認されたのち検討することとしてよろしいですか。
委 員	国や県と同じ文言にしたらどうか。「まずは」休日からにしたらどうか、これから平日も検討していくんだということがわかりやすいと思います。
委 員 長	ご意見としていただきます。
委 員	愛日の大会だと、夏休みの平日に行われる日もあります。その場合、支障が出るかなと考えています。
事 務 局	大会への出場については、今後の中小体連の動向をみて対応したいと考えています。
委 員 長	三つ目の方向性として、開始時期が令和 7 年 9 月からですが、それについてご意見はありますか。

委 員	ある程度種目を決め、種目ごと段階的に移行していくのですか。
事 務 局	一括で実施していきたいと考えています。
委 員 長	全体を通して何か質問はありますか。
委 員	現場の先生に説明する際、見通しが欲しいので、スケジュールを出してほしい。
事 務 局	まずは休日から実行し、長期休暇中の部活動についてはこの会議で検討していきたいと考えています。
委 員 長	今日の議題が承認された後、今後のスケジュール等に加えていきたいと思います。
委 員	民間企業に委託することについて不安な部分がある委員もおられますが、どのような民間企業を選択するかは、今後この会の中で検討していけることかと思います。来年の9月に地域のクラブで全部実施するのは難しいため、企業委託しかない。子どもたちの居場所をある程度保障しながら、先生たちの働き方改革を進めるというところでは、今はこの三つを柱にスタートし、細かいことは今後の委員会でご意見いただきたい。
委 員	以前はボート部が各中学校にあって、愛知東郷ボートクラブに移行しました。学校としては関わりありませんが、子どもたちが頑張っていており認めています。あれは民間ではないので、そのイメージに近い。愛知東郷ボートクラブに移行した時の経緯が参考になりそうです。
委 員	三つの中学校に部活としてボート部がありましたが、それぞれの学校で難しくなってきたとき、どうやったら引き続き子供たちがボートを続けていけるのか、模索したところ、地域に受け皿があったということです。
委 員	休日は通年と考えていかないとスケジュールが組めないのではないかと。休日は年間通してだと思っていました。
委 員 長	部活動ではないから年間通してということですね。今後、検討会で協議します。
委 員	現状の部活動は、休日の大会に向けて、平日に指導を行っています。資料7で平日の部活動と休日の地域クラブを別でいいとなった時、大会が土日にあるのに、平日の指導で教員はどうやって子どもに示していけばいいのですか。
委 員 長	大会については中小体連の動向を見て検討します。
委 員	民間企業に委託したときの費用はどのように考えていますか。
委 員	保護者に求めるのか、教員に支給している部活動手当をそちらへあてて残りは町の財政でやってくれるのですか。
事 務 局	町で予算を持つが、いくらか受益者に費用負担が生じるということです。
委 員 長	発言されていない委員の方向何かありますか。
委 員	参考資料7で、休日と平日で違うクラブに通うイメージがわからない。コンクールに出る場合、吹奏楽はたくさん集まって練習するため、平日サッカーで土日コンクールに出れるのか、土日だけではコンクールに出られないのではないですか。
委 員 長	地域クラブという概念が学校から切り離すということで、平日と休日で違う種目を行うことが可能であるという事です。東郷町にあてはめたとき、どのようにしていくかを検討していくこととなります。
委 員	私の子どもは平日学校でバレー部として活動し、休日は違うところで習っています。まさにそれが民間委託なのかなと思います。正直、部活動では賄いきれない部分が多いので、それは個々の判断によるとは思います。すでに始めている子は多いです。今後

	部活動に何を求めるかは、子どもたちそれぞれかなと思います。
委員長	土日に大会があり、引率するのは中学校の先生ですが、これからはコーチだけで引率するようになります。しかし、審判は教員だし、大会の在り方そのものに問題があるのでは。平日面倒見ているのに土日の大会はどう教員が関わっていくのか、難しいと思います。
委員	スポーツ協会からの意見はありますか。
委員	スポーツ協会としてはスポーツを盛んにしていきたいと考えています。
委員長	令和7年度9月を目指して民間委託していく。休日からという方向性について承認いただきたいと思います。
各委員	挙手
委員長	挙手多数で承認いただきました。
委員長	それでは、続きまして、議題(2)「今後のスケジュールについて」事務局より説明をお願いします。
事務局	資料2に基づき説明
委員長	次回、長期休暇をどうするかを議題に入れます。スケジュールについてご意見、ご質問があればお願いします。
委員	第4回目の検討事項に受益者負担割合の決定とあるが予算確保の時期に間に合いますか。
事務局	3回目の検討委員会で検討することに変更します。
委員	教員が指導にどのようにかかわっていくかの検討はいつ行いますか。
委員長	第2回の配置人数の必要者数のあたりで指導者数の在り方について、業者選定に入る前の段階で必要な内容ですので第2回でどうですか。
事務局	第2回で検討します。
委員	平日に学校で行う部活の種目については現状通りでよろしいですか。現在サッカー部がない学校の場合、地域でできたサッカークラブに入った子どもたちが学校でも平日サッカーの練習をしたいと言っても平日はサッカーの練習はできませんということではないですか。
委員長	令和7年9月実施という目標までに検討していきたいと思います。保護者にもこの内容は伝えます。 スケジュールについてはご承認いただきたいと思います。今回、協議した課題は次回に検討する事項に加えていくこと、前後することがあることをご承知おきください。
委員長	続きまして、議題(3)「種目の選定について」事務局より説明をお願いします。
事務局	資料3に基づき説明
委員長	種目の選定をアンケートで行うことも含めて種目の選定についてご意見、ご質問があればお願いします。
委員	3点確認です。1点目、アンケートの前提となる文章が保護者や児童生徒向けに配布されますか。2点目、地域クラブ活動の概念がわからないと思うのでその説明が必要だと思います。3点目、参加費の負担金について、どうしてこの質問にこたえなければならないのかの説明があるといいと思います。
委員長	前提となる文章、地域クラブの説明、受益者負担が必要な説明が欲しいということで

	す。ほかになにかありますか。
委 員	開始時期を入れてください。
委 員	大会が男女別の種目があるが、男女の別があるといいと思います。
委 員	アンケートの対象はなぜ、小5からですか。小1からとったらどうですか。
事 務 局	一番関係のある学年をターゲットとします。
委 員	アンケートが2回目の人もいるので、検討委員会で決まったことに基づいてアンケートとりますよという説明があるといい。
委 員	児童・生徒と保護者のどちらも取りますが、保護者は1家庭につき1人が回答するとしたほうがいい。
委 員	アンケートの信憑性を問われたときに困らないようにしてください。
委 員	アンケートを参考にしながら種目を決定していくこと。またアンケートについては、検討会の状況を説明したうえでアンケートを行う。回答に公平性の担保を取ること。対象学年については初年度にかかわる子どもを対象に進めるということですね。
委 員	前段の文章を吟味できる時間はありますか。
事 務 局	委員に一度目を通していただきます。
委 員 長	文章を作って委員に見せたうえでアンケートを実施します。それを含めてご承認いただけますか。
各 委 員	承認
教 育 長	長時間にわたる慎重審議ありがとうございました。想像以上にいろんな課題が出てきましたので、真剣に子どもたちのために取り組んでいきたい。先ほど委員がおっしゃったように平日子どもたちを指導する教員のモチベーションが保てるように、そのあたりもしつかりと検討して、皆様のご意見いただきながら進めていきたいと思います。
委 員 長	これで本日の議題すべてが終了しましたので、進行を事務局にお渡しします。
事 務 局	委員長、スムーズな議事進行、ありがとうございました。 また、委員の皆様には、熱心な議論をしていただき、ありがとうございました。 それでは、これもちまして、令和6年度第1回東郷町中学校部活動地域移行検討委員会を終了いたします。 長時間にわたり、大変お疲れ様でした。 お帰りの際には、お気をつけてお帰りください。 ありがとうございました。